

●世界の主な地震

平成31年(2019年)2月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

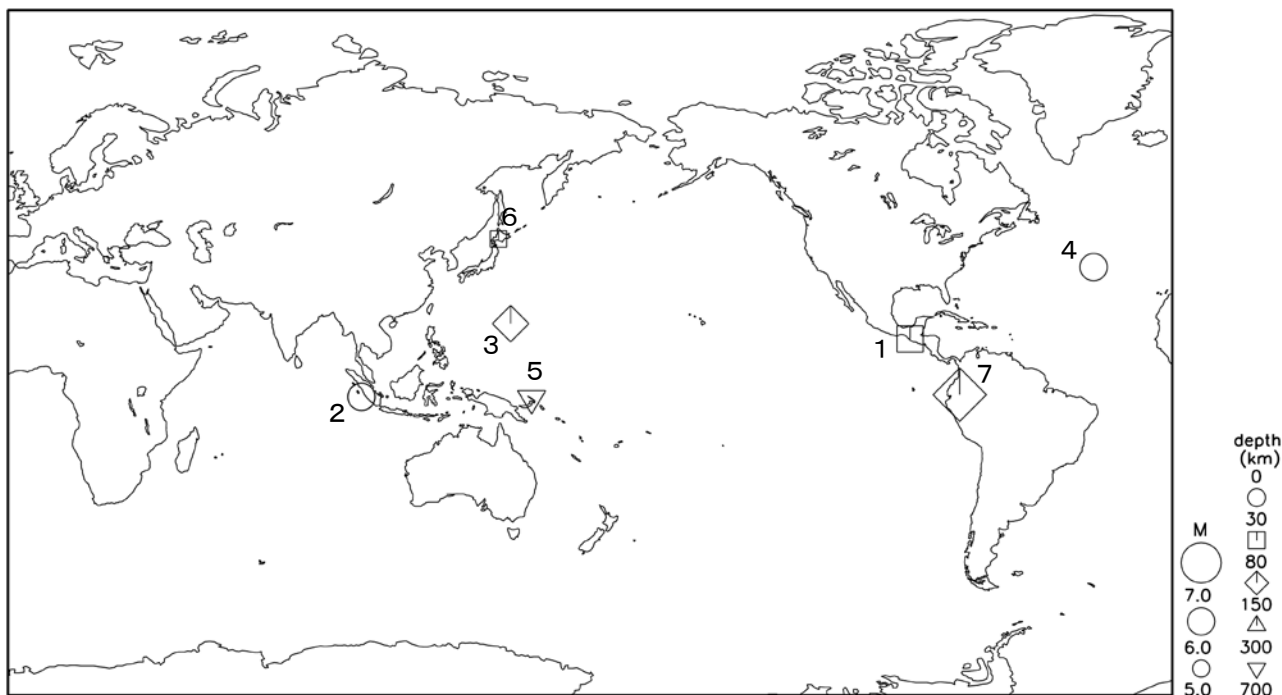


図1 平成31年(2019年)2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 平成31年(2019年)2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02日01時14分	N14° 45.8'	W092° 17.9'	68			6.6	メキシコ、チアパス州沿岸			
2	02日18時27分	S02° 51.6'	E100° 1.2'	10			6.1	インドネシア、スマトラ南部			
3	12日21時34分	N19° 23.3'	E145° 42.1'	127		6.5	5.9	マリアナ諸島		○	
4	15日04時57分	N35° 26.2'	W036° 5.5'	10			6.2	大西洋中央海嶺北部			
5	17日23時35分	S03° 20.6'	E152° 8.1'	368			6.3	ハヴァニューギニアニューアイルランド			
6	21日22時22分	N42° 45.9'	E142° 00.2'	33		5.8	(5.6)	胆振地方中東部	軽傷者6人等		
7	22日19時17分	S02° 11.9'	W077° 1.4'	132			(7.5)	ペルー／エクアドル国境	ペルーで負傷者5人等		○

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2019年3月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(地震・火山月報(防災編)2005年5月号参照)を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。